



令和4年・・・4月号

ようげいほしじちかい

陽迎橋自治会だより NO. 105

沖縄タイムス社提供

2022年(令和4年) 3月1日 火曜日

沖縄タイムス

難手術原点 福祉志す



入院中の榎原明日斗さん。生後10日で難手術を乗り越えた(本人提供)

全身に血管を送り出す左心室が小さく、血液を流す大動脈も極端に細い「左心低形成症候群」で生まれた。放置すれば死に至るとされ、手術しか治療方法がない重度の先天性疾患。榎原さんは生後10日で、当時県内では成功例がなかった「フーワード手術」に耐え抜いた。今はベースメーカーをつけて生活している。

中部商業高の榎原明日斗さん

入院中のベッドの上で、鼻からチューブを付けてカメラをじっと見つめる赤ちゃんの写真がある。当時0歳だった男の子の名は榎原明日斗さん。2003年7月、県立中部病院で約11時間に及ぶ難手術に県内で初めて成功し、昨年7月に18歳になった。3月1日に中部商業高校で卒業式を迎え、4月、沖縄国際大学に進学して福祉を学ぶ。

(西部報道部・我輩屋あかね)

弱い心臓 荒れた少年…自治会で変わった

悩んだ18年 きょう卒業



高校卒業後、大学で福祉を学ぶ榎原明日斗さん。18年悩まされた自分史は300字を超えた(17日、宜野湾市・中部商業高校)

「ロボット」と呼ばれたこともある。謝られても繰り返され、また傷ついたら、もう帰れなかった。榎原さん自身もひとひかつとなると衝動を抑えられず、暴言を吐いて手を出し、他人を傷つけた。周囲から冷たい視線を浴び「みんなに嫌われていた。そんな自分を愛えてくれたのが中学3年生。浦添市の陽迎橋自治会で出会った金城啓子(けいこ)さん(所)だった。陽迎橋自治会は放課後子ども教室として地域の子どもたちも教室として地域の子もた

「ロボット」と呼ばれ、ちを受け入れてきた。さまざま謝られて、また傷ついたら、もう帰れなかった。榎原さん自身もひとひかつとなると衝動を抑えられず、暴言を吐いて手を出し、他人を傷つけた。周囲から冷たい視線を浴び「みんなに嫌われていた。そんな自分を愛えてくれたのが中学3年生。浦添市の陽迎橋自治会で出会った金城啓子(けいこ)さん(所)だった。陽迎橋自治会は放課後子ども教室として地域の子どもたちも教室として地域の子もた

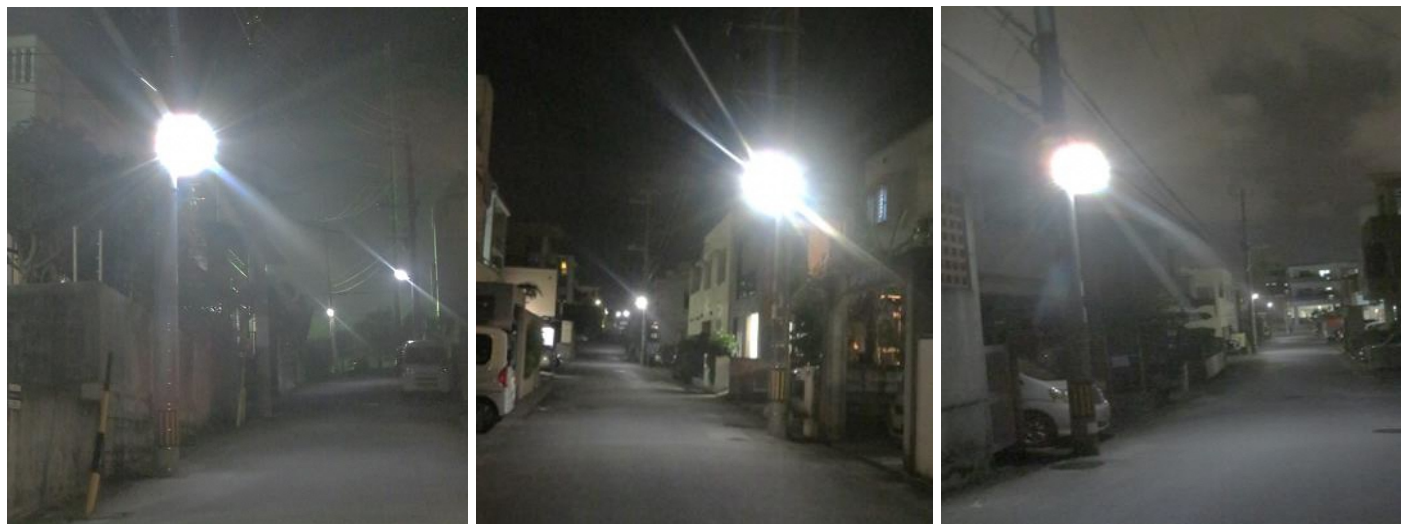
そんな金城さんの姿に「身勝手な行動で人を傷つけたくない。本当の意味で変わりたい」と胸を打たれた。自治会のボランティア活動に参加し、仲が良かった中学生グループの面を取り持ち、奔走したこともある。つり上がっていた目は下ががり、笑顔が増えた。周りを傷つけていた当時の面影は、もうない。

福祉を志したのは「こういう経験を自分だからこその悩んでいる人たちの話を聞いてあげられるかも」との思いから。クラス内は座列ができ、より下に位置付けられる児童・生徒が抑圧される「スクールカースト」の問題や、生徒が悩み打ち明けられない学校環境も変えたいという。

昨夏から自分史を書き始めた。これまでの日々や抱えてきたトラウマも赤裸々に記し、「いろんな人と出会い、支えられ、生かされてきた。今は『明日生きているなら、それでいい』と思えるようになった」。自分史の最後は卒業式で締めくくるとも。悩み苦しんだ18年間に区切りを付け、新たな人生を歩み出す。

安全な地域・安心できる陽迎橋をめざして 令和3年度も

10基の防犯灯を設置しました

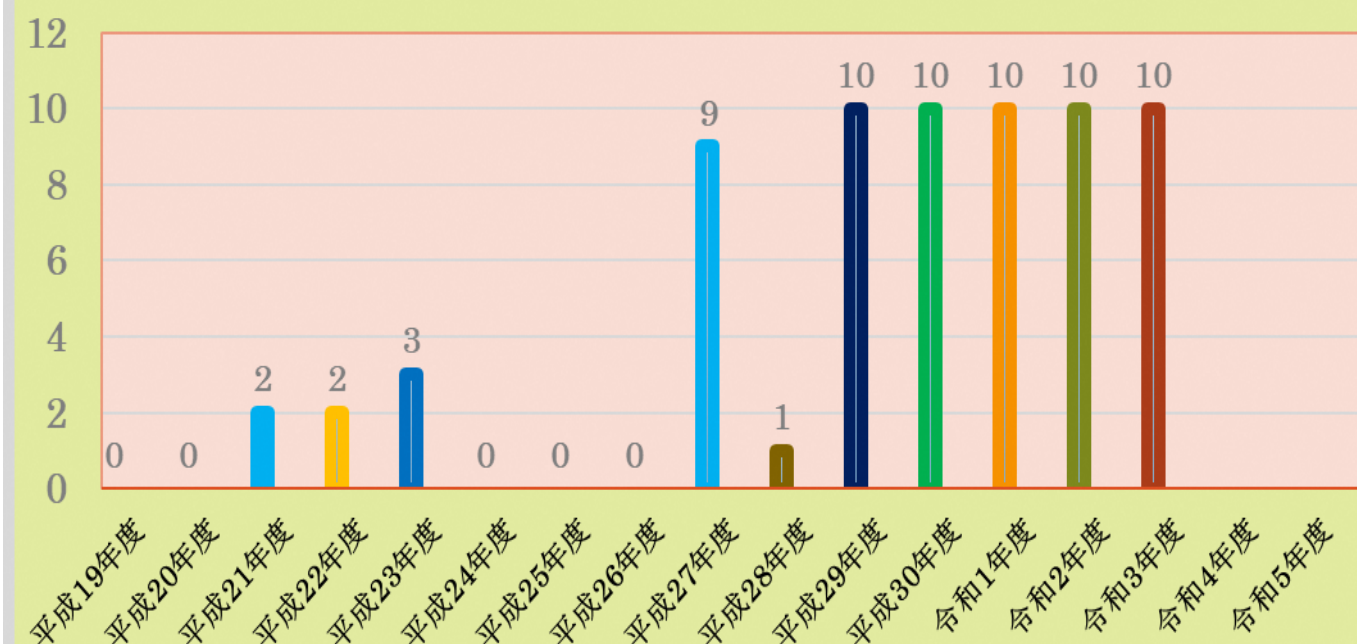


陽迎橋自治会が設立された2007年（平成19年）以前の陽迎橋地域は、防犯灯がほとんど設置されていない地域でした。「もっと安全な地域にしてほしい」「暗くなっても子どもたちが安心して下校できるようにしてほしい」等の要望が自治会に寄せられました。

自治会の運営・資金等が強化される中で下表のとおり2015年度（平成27年度）より積極的な防犯灯設置が行われています。そして2021年度（令和3年度）も計画通り10基の防犯灯を設置することが出来ました。自治会設立からの設置数は67基となります。

陽迎橋自治会では、「この街に住んで良かった」と実感できる安全・安心な地域づくりをこれからも進めていきます。防犯灯の設置費用は、浦添市からの補助金並びに地域の自治会員さんの会費で賄われています。心より感謝申し上げます。

陽迎橋自治会・防犯灯設置数（年度比較）



2022年度(令和4年度) 陽迎橋自治会

いよいよスタート



新型コロナの感染が収まりません。陽迎橋自治会のほとんどの行事・企画が2年もの間、中止になっています。令和4年度も予断を許しません。

新年度スタートにあたって陽迎橋自治会では、以下のような「5つの取り組み」を柱に、自治会活動に取り組んでいきます。なお、新年度の自治会の活動方針及び活動計画は定期総会で決定されます。

1. コロナ感染対策を行い、通常の自治会活動を再開します。

特に、多くに皆さんが楽しみにしている「夏休みラジオ体操」「夏まつり」「太陽クラブ定例会&交流会」「新春もちつき大会」等は、コロナの状況を勘案しつつ実施に向け最善を尽くします。

2. これまで同様に、子どもの居場所事業などで子ども支援・子育て支援を継続します。



3. 孤立化しやすい地域の高齢者の皆さんへ、丁寧なつながりづくりと支援を太陽クラブを中心に行います。



4. 地域の美化活動や防犯灯設置などの安全・安心の活動を推進します。

5. 地域の皆さんの声を大切に、地域課題の解決に向け地域の人々と一緒に取り組みます。

以上、「5つ」の取り組みを柱に令和4年度の活動を組み立てます。



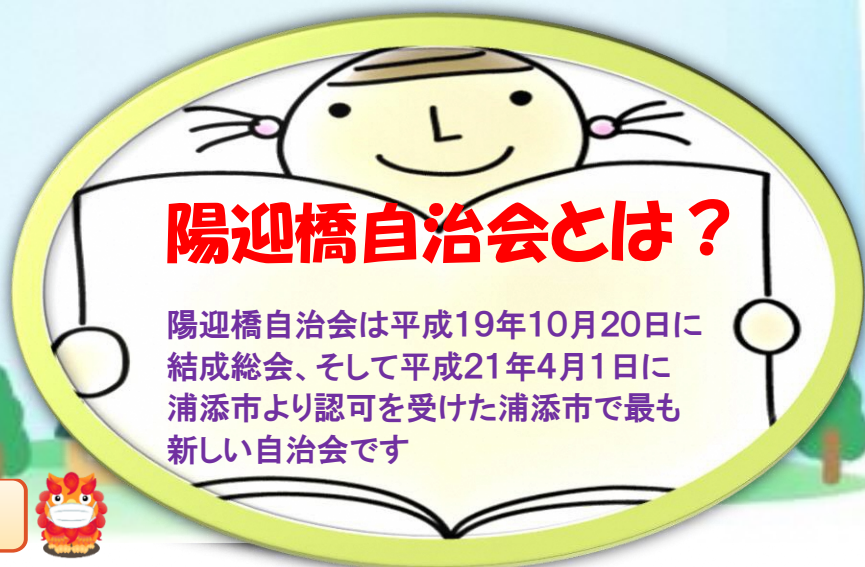
陽迎橋自治会 第16回定期総会 開催のご案内

毎年、年度初めの4月に陽迎橋自治会の定期総会を開催していますが、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大の真ただ中での開催となりそうです。コロナの感染状況を考慮しつつ、評議員会で検討し適切な日時に定期総会を開催します。自治会員の皆様には改めて定期総会のご案内を致します。ご了承下さい。
陽迎橋自治会長 知花聡

陽迎橋自治会に加入しませんか！

陽迎橋自治会は、地域の住民が安心して暮らせるために、防犯灯の設置や維持管理、ボランティア活動、夏まつりに夏休みラジオ体操、共同清掃に各種広報物の配布など様々な活動をしています。このような自治会活動の費用は、市からの補助金や自治会会員の皆様の自治会費を財源としており、地域のお住いの皆さん一人ひとりの協力が必要です。

住みよい地域づくりのために、自治会に加入して頂きますようお願い致します。



陽迎橋自治会 (875-9011)



陽迎橋自治会への加入は、下記の申込書にご記入のうえ自治会室にご持参下さい。封筒に入れ自治会室のポストに投函して頂いても結構です。

陽迎橋自治会・加入申込書

陽迎橋自治会へ

提出日：令和 年 月 日

氏 名		連絡先 電話等	
住 所			